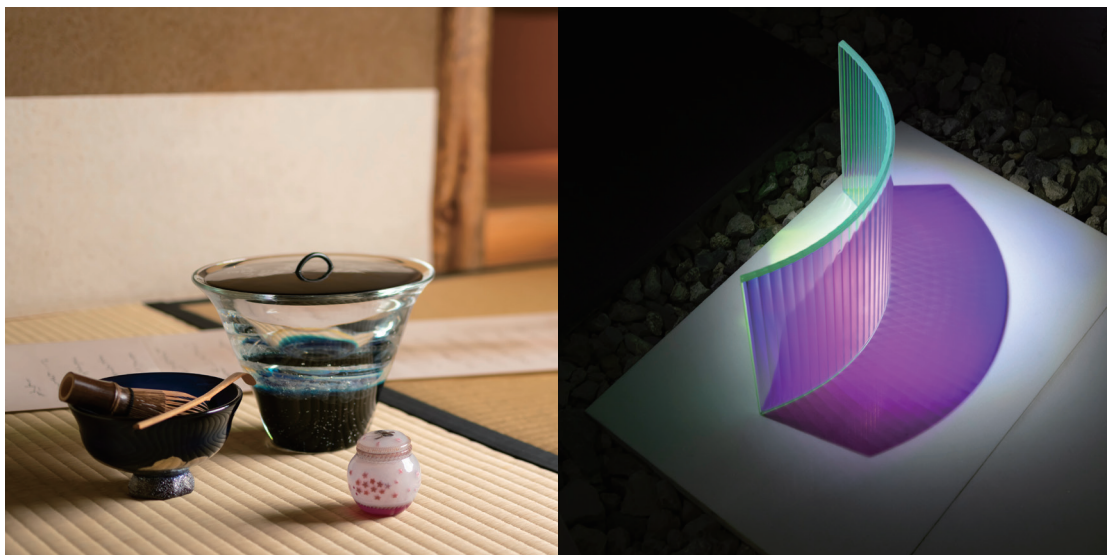




野田雄一・作道僚子・正橋白鷺

meets リバーリトリート雅樂俱

「茶室で見る『源氏物語』—光源氏の旅—」

2022年7月30日（土）～9月25日（日）

会期内 土・日・祝日 11:00～16:00

千年前、紫式部が紡ぎ出した『源氏物語』は、藤原定家によって書写され多くの作家たちが現代語に訳し、今日まで読み継がれてきました。

ふたりのガラス作家は、日本の美意識の規範となった『源氏物語』の印象的な場面、象徴的な花や持ち物、心動かされる情景を選び出し、それを源泉に自由に制作。ホテルの中の「二つの茶室」の構造を舞台装置に見立てて作品を配置し、王朝美学の世界へ誘う正橋白鷺の書を添えました。

まるで若紫を垣間見する光源氏のように作品を眺める本席。窓辺の水盤が揺れる心情を映しだす立礼席。途中の廊下に残された、朧月夜の扇。

茶室に佇むひととき、それは時空を超える旅の始まり。

【展示場所】 リバーリトリート雅樂俱 3階 茶室
「無私庵」「巍邦軒」

【後援】 北日本新聞社

7月31日（日）・9月10日（土）13:00～16:00 作家在廊予定

裏面左から 野田雄一「茶碗《天蒼》」「水指《天蒼》」 作道僚子「茶入《北山の春》」
/ 野田雄一「虹彩ガラス《紫宸殿の夜》」

和彩膳所
樂 味 TRÉSO
NNIER

リバーリトリート雅樂俱内レストラン「和彩膳所 樂味」「トレゾニエ」では
ランチ（土・日・祝日）・ディナーのご予約を承っております。

〒939-2224 富山県富山市春日 56-2
TEL 076-467-5550

RIVER RETREAT
雅樂俱